(54) INFORMATION RECORDING MEDIUM, ELECTROSTATIC INFORMATION RECORDING METHOD, AND ELECTROSTATIC RECORDING AND REPRODUCING METHOD

(11) 4-70809 (A) (43) 5.3.1992 (19) JP

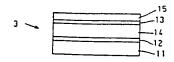
(21) Appl. No. 2-186028 (22) 12.7.1990

(71) DAINIPPON PRINTING CO LTD (72) MASAYUKI IIJIMA(1)

(51) Int. Cl⁵. G02F1/13,G02F1/03,G02F1/135,G03C5/56,G03G15/00

PURPOSE: To obtain the information recording medium where electrostatic information can be recorded as visible information with good sensitivity and a small noise by laminating an electrooptic material layer on a photoconductive layer across a dielectric mirror layer.

CONSTITUTION: This information recording medium is constituted by laminating a photoconductive layer 14, the dielectric mirror layer 12, and the electrooptic material layer 11 on an electrode layer 13. The electrooptic material layer 11 is made of a liquid crystal material or electrooptic crystal material. A conventional medium formed by laminating an electrooptic material layer on a photoconductive layer can be read by sacrificing the light absorption performance of a photosensitive body, but this information recording medium has the dielectric mirror layer 12 provided between the photoconductive layer 14 and electrooptic material layer 11 to give the optical photoconductive layer 14 sufficient light absorbing ability, so that information can be recorded with high sensitivity. When a read is made, the quantity of reflected light can be made large, so a high-contrast read can be made, recording wavelength need not be made difference from read wavelength, so that a recording wavelength area or read wavelength area is not limited.



(54) MULTIPLE DISPLAY DEVICE USING FILM LIQUID CRYSTAL

(11) 4-70810 (A)

(43) 5.3.1992

(19) JP

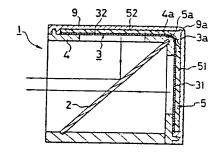
(21) Appl. No. 2-184829 (22) 12.7.1990

(71) STANLEY ELECTRIC CO LTD (72) JUN KOBAYASHI(2)

(51) Int. Cl⁵. G02F1/1333,G02B27/10,G09F9/00,G09F9/40

PURPOSE: To eliminate the need for positioning a transmitted-image side display part and a reflected-image side display part, namely, adjusting convergence and to improve the producibility by arranging the film liquid crystal where the reflected-image side display part and transmitted-image side display part are formed so that the film liquid crystal is folded corresponding to a halfmirror.

CONSTITUTION: The transmitted-image display part 31 and reflected-image side display part 32 are formed on the film liquid crystal 3 which employs a transparent resin film as a substrate and is freely bendable, and bent and arranged at specific positions about the half-mirror 2. Further, an EL light emission body 5 which is formed by using a resin film as well is employed as back lights 51 and 52, and bent and arranged along the film liquid crystal 3. The accuracy of the mutual position relation between both the display parts 31 and 32 is the accuracy of a printing means and easily made high by the printing means which is applied with photographic technology, and there is no deviation in the accuracy, thereby eliminating the need for the convergence adjustment which is difficult by a conventional manufacture process.



(54) ELECTROOPTIC DEVICE

(11) 4-70811 (A)

(43) 5.3.1992

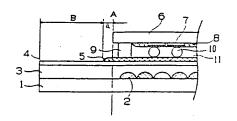
(21) Appl. No. 2-184810 (22) 12.7.1990

(71) SEIKO EPSON CORP (72) HIROSHI OBARA

(51) Int. Cl⁵. G02F1/1337,G02F1/1333,G02F1/1335

PURPOSE: To easily obtain the electrooptic device with high reliability while improving resistance to, specially, electrocorrosion reaction by extending the area of an orienting film on a substrate which has a color filter to outside an area overlapping with an opposite substrate.

CONSTITUTION: Liquid crystal 11 is charged between a couple of substrates 1 and 6 through a seal part 9, the color filter 2 is provided on one substrate 1, and a transparent electrode 4 is formed on the color filter. The area of the orienting film 5 on the substrate 1 which has the color filter 2 is extended to outside the area overlapping with the opposite substrate. In this constitution, a cutoff layer is formed of the orienting film 5 at the overlap part between the upper and lower substrate where ionic dirt which sticks in a process of cleaning, etc., is easiest to remain, and then water is absorbed by the ionic dirt and the transparent electrode is not brought into contact with the electrocorrosion reaction caused in an electric field to improve the resistance; and the transparent electrode is prevented from breaking and the electrooptic device which has high reliability and high quality can easily be obtained.



⑩公開特許公報(A) 平4-70811

動Int. Cl.5
識別記号 庁内整理番号
G 02 F 1/1337 8806-2K 1/1333 5 0 5 8806-2K 1/1335 5 0 5 7724-2K

❸公開 平成4年(1992)3月5日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全6頁)

の発明の名称 電気光学装置

②特 願 平2-184810

②出 願 平2(1990)7月12日

の発 明 者 小 原 浩 志 長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコーエブソン株式

会社内

⑪出 願 人 セイコーエプソン株式 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

会社

個代 理 人 弁理士 鈴木 喜三郎 外1名

明 細 裏

1. 発明の名称

電気光学装置

2. 特許請求の範囲

1) 一対の基板間にシール部を介して液晶が決 特され、少なくとも一方の基板上にカラーフィル ターを有し、核カラーフィルター上に透明電極が 形成されてなる電気光学装置において、シなくと も創記カラーフェルターを有した基板の配向、数の 領域を対向する基板と異なる領域より外側まで延 長して形成した事を特徴とする電気光学装置。

2) カラーフィルターを有した基板上に少なくとも一層以上の無機層或は、 有機樹脂層もしくは無機層、 有機樹脂層の積層を形成した後に透明電極を形成した事を特徴とする請求項 1 記載の電気光学装置。

3)カラーフィルターを有した調光用セルと該 調光用セルの貢献に一対の偏光体を有し、前記調 光用セルと前記録光体との間に少なくとも1つ以上の光学的異方体を形成した事を特徴とする請求順1又は2記載の電気光学装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、電気光学装置に関する。 詳しくはカラーフィルター間を有する 電気光学装置の構造に関する。

(従来の技術)

従来、カラーフィルター上に透明電極を形成する方法として特別的61-233720号公銀、特別的61-260224号公銀や特別的61-198131号公報又は特別的62-153826号公銀の様にカラーフィルクー及び、保護暦等の形状、材質について彼々提案されている。

(発明が解決しようとする 練題)

しかしながら的述の従来技術では、 郷密パターンに対応し、形成を容易にする為カラーフィルター及び保護層が有機樹脂で形成されており、 実際に

カラーフィルター上に直接又は、前述の従来技術 で提案されているように保護層を介して透明電標 を形成する場合、有機樹脂の耐熱性が低くせいぜ い220~230℃の為、成膜時に温度が上げら れて透明電板の膜質が弱く、例えば表面硬度が低 く物理的強度が無い、水等の電界質が存在してい る環境下で電界をかけると電蝕反応が起こり化学 的強度が無い等の問題を有していた。この問題は 電気光学装置の信頼性が低いという大きな問題と もなっている。 そこで、 カラーフィルター自体の 耐熱性向上の為、従来染色法により形成されてい たカラーフィルターを顔料にする事が行われてい るが保持する樹脂自体の耐熱性に問題が有り飛躍 的な向上は無い。 また、 樹脂の耐熱性を向上させ ろばみが成されているが、 耐熱性を上げると短波 長側での光の吸収が有り黄変してしまう、 アルカ リに対して耐性が劣る等の問題を有しており十分 では無い。

他の方法として多孔質の無機層に顔料等の耐熱 性の高い物を昇離させカラーフィルターを形成す

楓を形成した事を特徴とする。

3) カラーフィルターを有した調光用セルと該 調光用セルの瞬側に一対の個光体を有し、例記調 光用セルと前記編光体との間に少なくとも1つ以 上の光学的異方体を形成した事を特徴とする。

(作用)

77

本発明の上記構成によれば、少なくともカラーフィルターを有した基版の配向膜の領域を対向する基板と重なる領域より外側まで延長する事により洗浄等の行程中で付着したイオン性の汚れが一番残り易い上下熱板の異なった部分に配向膜より成る遮断脚を形成した事になり、前記イオン性の汚れに水分が吸着され電界の中で起こる電触反応に対して透明電極を接せず耐性を向上するという作用を生じる。

(実施例)

以下、本発明を実施例に基づき、より詳細に説明する。

カラーフィルターの形成 方法により色々な保護 闇の形成方法が有るため、 以下実施例毎にカラー

る方法等が提案されているがパターン精度、 色純 度等觀點が多く 検討の必要が有る。

そこで、本意明はこの様な問題点を解決するもので、その目的とする所は、カラーフィルター上に直接もしくは一所以上の有機、または無機層を介して透明電極を形成した電気光学装置の化学的 断性、特に電触反応に対して副性を向上させ容易 に借類性の高い電気光学装置を提供する事にある。 (課題を解決するための手段)

本発明の電気光学装置は、

1) 一対の基板間にシール部を介して液晶が挟 待され、少なくとも一方の基板上にカラーフィルターを有し、 該カラーフィルター上に透明電極が 形成されてなる 電気光学装置において、 少なくと も前記カラーフィルターを存した基板の配向 膜の 領域を対向する基板と異なる領域より外側まで延 長して形成した事を特徴とする。

2)カラーフィルターを有した基板上に少なく とも一層以上の無機層或は、 存機樹脂層もしくは 無機層、 有機樹脂層の積層を形成した後に透明電

フィルターの形成方法を分けて説明する。 但し、本発明の電気光学装置は本実施例以外のカラーフィルター形成方法や、 保護層の形成方法にも適用できることはいうまでもなく、 材料等にも限定されないことはいうまでもない。 また、配向膜の厚みは外気との接触を運断する為には膜厚は厚い方が良く、 鎧ましくは5 0 A 以上、 更に効果を上げるには200 A 以上有る事が釘ましい。

(実施例1)

第1図、 第2図を用いて説明する。 第1図に本 発明のカラーフィルター付き基板の断面図を示す。 ガラス基板1上に赤、 肉、 緑、 の各類料を分散だ せたインクをオフセット法によりストライブ状に 厚さ1. 5μmで印刷しカラーフィルター2を 成する。 その後アクリル系の樹脂をスクリーとを 成する。 その後アクリル系の樹脂をスクリーとを 成まで10μm Pk みで形成し研磨して のち180℃で2時間乾燥させて保護層31の たのち180℃の広膜温度で酸化インジュウム より180℃の成膜温度で酸化インジュウム 化大ズ(以下ITO)よりなる透明得伝性膜を2 000A形成し、フォトリソグラフ法にて透明電 極4をカラーフィルター2と直交する様に形成し た。次に第2図を用いて本発明の意気光学装置の 構造を説明する。第1回で示したガラス基板1と 間じくガラス基板 6 上にITOにてマトリックス 状に成るように対向電框でを形成する。この後ボ リイミドを用いて配向類 5, 8を300~400 Aで各々形成しシール9及び、 ギャッブ材10を 介して液晶11を封入した。 本実護例においては 左ねじれ230°、 セルギャップ6μmとした。 この時、カラーフィルターの付いている基板1の 配向膜5の位置を信号入力部Bを除いて対向する 慈振らと重なる位置Aより第2図に示す様に寸法 aだけ延出して形成した。 本実施例において aの 長さを振り比較したので以下に示す。 まず、 液晶 を封入した電気光学装置をトリエタン等の有機溶 刺中で洗浄し、次いで信号入力部等に付着した汚 れを除去する為アルカリ水中(2~4wt%)で ブラッシングを行った。 その後、 時分割駆動によ

表 1: 通電試験結果

Star S

8. 節長さ	断線数(電触数)	
- 1. 0 m m	5 ライン (50 円)	
-0.5 mm	8 ライン (5 O H)	
±0 mm	0	
+ O. 5 m m	0	
+ 1. 0 m m	0	

表1の結果より配向膜の位置がA部より少しでも外側に有れば本発明の効果が出る事が分かる。 本実施例においては配向膜としてポリイミドを用いたが、他の配向剤、例えばブレイミド、ポリア ミック酸、ポリアミドーイミド等制約は受けない。 【実施例2】

第3回、第4回を用いて説明する。 第3回に本発明のカラーフィルター付き基板の新面包を示す。 ガラス基板1上に実施例1 と同様にオフセット印 動法によりカラーフィルターをストライブ状に印 脚後ブレス加圧してカラーフィルター1 2 を平坦 化して形成した。 次に、エポキシアクリレート樹 脂に紫外線感光性を付与してスピンコート法により1.2μm厚でコートした後、紫外線照射して保護層13を選択的に形成した。その後、透明電極4を実施例1と同様に形成した。次に、第4図を用いて電気光学装置の構成を説明する。本実施例においては実施例1と同様にカラーフィルター付き基板側の配向膜5の位置Aと保護層13の端部位置Cの双方を考慮して調査した。尚、電気光学装置の洗浄方法や試験方法については実施例1と同様に行い比較し易い様にした。

結果を表えにまとめる。 C 部位量についてはシール 9 の内側を (内)、 外側を (外) とした。

表 2: 通览試験結果

ち気能の	C部長さ	結 果
-0.5 mm	内	1本(50H)
1	外 (±0)	5本(50H)
±0 மை	内	0
1	外(±0)	0
+0.5 mm	内	0
. 1	外 (±0)	0

表2の結果より保護層13が有る境界部が外気と接触し易い場合(シール9より外側)1TOの強度が弱く電蝕反応が発生し易い。この場合でも配向膜5が少なくともA部より外側に有れば効果を発揮する事が分かる。尚、シール9の下まで保護層13を形成した方が液晶の厚みを制御し易く、その意味からも本発明の方法により保護層13の形成位置の自由度が増す事も分かる。

実施例 1, 2 を通じて説明してきたが、本発明の構造は他のカラーフィルター形成方法(例えば 電着法、ボリイミド系基質等に顔料を分散させる

角を90°としち々の個光体の個光軸と電気光学装置のと光学的異方体②各々の配向方向のなす角を20~50°で振り全点灯時に白となる機に調整したところ、コントラストの高い、白、魚、表示可能な電気光学装置を形成できた。 尚、 光学的異方体としてフィルムでも同様の結果を得る事ができる。

〔発明の効果〕

43°5

以上述べてきた様に、本発明によれば、カラーフィルター付き基板の配向膜の領域を対向する基板と重なる領域より外側まで延長して形成する事により信号入力部の透明電極の保護層を兼ね、電気光学装置を形成する際付着するイオン性付着物と水分と駆動時に印加される電界の効果による電飲反応を遮断し透明電極の断線を防止して、信頼性の高い、高品位の電気光学装置を容易に提供できるという大きな効果を有している。

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の実施例1で示すカラーフィル

(実施例3)

ター付き茘板の断面図。

第2図は本発明の実施例1で示す電気光学装置の構造を示す図。

第3図は本発明の実施例2で示すカラーフィルター付き基板の斯面図。

第4 図は本発明の実施例2 で示す電気光学装置の構造を示す図。

第5 図は本発明の実施例3 で示す電気光学装置の構造を示す図。

- 1 … ガラス 昼板
- 2…カラーフィルター
- 3 … 保護層
- 4 … 透明電板
- 5 … 配向膜
- 8 … ガラス基板、
- 7 … 対向電極
- 8 … 配向膜
- 9 … シール
- 10…ギャッブ材
- 11…液晶

12…カラーフィルター

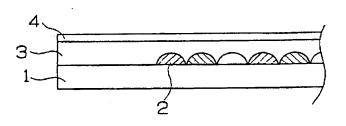
13…保護層

14. 15 … 個光体

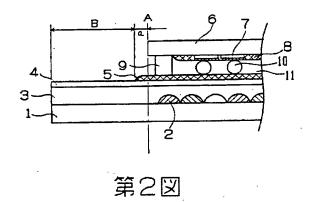
u Ł

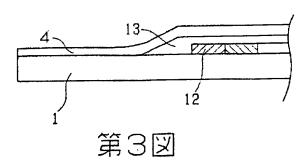
出類人 セイコーエブソン株式会社

代理人 弁理士 鈴木 喜三郎 他1名

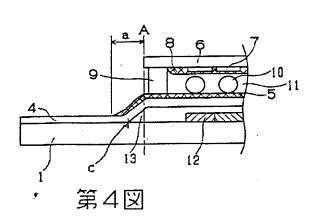


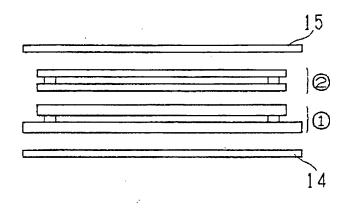
第1図





特別平4-70811 (6)





第5図